

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	014360000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業 1	062	0 1 0 7 0 1 0 1
事業 2	020	建築営繕業務費	事業 3	001	建築営繕業務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 公共建築物・建築設備の品質、性能の確保
- ・内容 公共建築物・建築設備の設計・監理
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 公共建築物・建築設備の品質、性能の維持・向上
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 公共工事の品質確保の促進に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : ()
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 4,577千円 ()
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 4,710千円 ()
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 4,655千円 ()
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 4,655千円 ()

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）特定天井改修等実施設計委託業務（設計）
保健福祉センター特定天井改修等基本設計委託業務（設計）
メタックス体育館はだの屋根等防水改修工事（監理）
公共施設LED照明設備更新工事（設計・監理）
- ・令和7年度 クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）特定天井等改修工事（監理）
保健福祉センター特定天井改修等実施設計委託（設計）
市営入船住宅外壁塗装及び屋上防水工事（設計・監理）
公共施設LED照明設備更新工事（設計・監理）

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

建物に求められる性能や建設技術の革新への対応。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業 1	062	0 1 0 7 0 1 0 1
事業 2	020	建築営繕業務費	事業 3	001	建築営繕業務費

積算業務の適正かつ効率的な執行のため、営繕積算システム機器の運用を行う。
技術講習会への出席等を通じ、職員のスキルアップを図る。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

(需用費) 3年毎改定の標準仕様書の来年度計上必要なし (63千円 減)
(負担金、補助及び交付金) 技術講習会の内容の充実 (38千円 増)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

公共建築課職員数の推移 (令和6年度) 14人
(令和7年度) 15人
(令和8年度) 15人 ※想定

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

建物に求められる性能や建設技術の革新に対応するため、民間技術の導入を図る。
建物の維持保全に配慮した設計を行う。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業 1	062	0 1 0 7 0 1 0 1
事業 2	050	公共建築維持保全業務費	事業 3	001	公共建築維持保全業務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 公共施設サービスを持続可能なものにするために予防保全型の計画的維持管理の実現を目指す。
- ・内容 公共建築物の計画的維持補修の推進
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 公共施設の中長期的な視点に立ったコスト管理及び予防保全型の維持管理の実現
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 秦野市公共施設保全計画

2 全体計画[P]

- | | | | | | |
|----------|-----------|---------|------|---|-----------------------|
| ・全体計画 | 事業費（進捗率）： | | 実施状況 | ： | 保全システムの運用管理及び劣化度調査委託等 |
| ・令和6年度決算 | 事業費（進捗率）： | 2,307千円 | 実施状況 | ： | 保全システムの運用管理及び劣化度調査委託等 |
| ・令和7年度予算 | 事業費（進捗率）： | 3,210千円 | 実施状況 | ： | 保全システムの運用管理及び劣化度調査委託等 |
| ・令和8年度予算 | 事業費（進捗率）： | 4,910千円 | 実施状況 | ： | |
| ・令和9年度以降 | 事業費（進捗率）： | 1,373千円 | 実施状況 | ： | |

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 保全システムの運用管理、コンクリート劣化度調査等委託
- ・令和7年度 保全システムの運用管理、コンクリート劣化度調査等委託

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・公共建築物の老朽化が進み、維持補修費増加が懸念される中で、計画的な維持補修を実施する必要がある。

5 令和8年度の実施内容（課題解決への取組等）[A]

- ・保全計画の推進及び進捗管理

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143600000	公共建築課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	01	土木管理費
目	01	土木総務費	事業 1	062	0 1 0 7 0 1 0 1
事業 2	050	公共建築維持保全業務費	事業 3	001	公共建築維持保全業務費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ・新システム構築及びデータ移行費、運用管理委託費
新システム構築及びデータ移行期間の現システム利用費（1,779千円増）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・劣化度調査数：コンクリート 令和7年度2施設、令和6年度1施設

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・公共施設保全システムを活用し、劣化度調査を行いながら建築物ごとの適切な維持補修を行う時期や費用を把握し、効率的かつ計画的な維持補修を実施するための総合調整を行う。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・該当なし

(2) 自然災害対策への取組

- ・該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・公共施設の建築基準法12条点検の直営化による施設所管課の歳出削減（1,370千円減）